

# RECARO ベースフレーム取扱説明書

ADP100

## ご使用になる前に必ずお読みください

同梱のベースフレーム取扱説明書、レカロシート取扱説明書（シートご購入時付属品）と一緒にご覧ください。  
販売店さまへ 本書は必ずお客様にお渡しください。

この度はレカロ純正ベースフレームをお買い上げいただきありがとうございます。

製品ご使用前によくお読みいただき、内容を十分にご理解いただいた上で安全かつ正しくご使用ください。  
誤った取り付けは重大な事故を引き起こすことがありますので、レカロ正規取扱販売店にて取り付け作業を行ってください。

本製品は、レカロ株式会社が日本国内のアフターマーケット向けに販売しているレカロシートの車種別専用取付部品です。

他の用途で使用された場合や、正しい方法で取付されなかった場合に発生した不具合等につきましては、一切の責任及び品質保証の義務を負いかねますのでご了承ください。

品質向上のため、予告なしに一部仕様を変更する場合があります。あしからずご了承ください。

### 表示の説明

	警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される」内容です。
	禁止 この表示は、「製品の取り扱いにおいて、してはいけない」内容です。
	厳守 この表示は、「製品の取り扱いにおいて、実行しなければならない」内容です。
	注意 この表示は、「製品の取り扱いにおいて、注意を促している」内容です。

レカロ株式会社

〒527-0066 滋賀県東近江市柴原南町 1570-1

レカロコール 0800-919-5881 受付時間 10:00 - 12:00 13:00 - 18:00

営業日 土日、祝日、弊社休業日を除く平日 ※IP電話以外よりお掛けください。

<http://www.recaro-automotive.com>

※レカロ純正ベースフレームのマッチング情報はクラブルレカロのホームページよりご覧ください。

<http://www.club.recaro-automotive.jp>

ADP100-01

## 安全上の注意事項

### ⚠ 警告

	レカロ正規取扱販売店で取り付けてください。 自動車整備の知識、経験がない方が行うと、正しい取り付けができず、重大な事故の原因となります。
	記載の締め付けトルクで締め付けてください。 適正なトルクで締め付けができるないと、ボルトの破断や緩みが発生し、重大な事故の原因となります。
	必ず付属のボルトを使用してください。 レカロ純正ベースフレームは、高強度の特殊なボルトを使用しています。市販のボルトを使用すると強度不足により破損し、重大な事故の原因となります。
	ボルトの締め付け時は必ず先に手で仮締めしてください。 ボルトナットのねじ山が正しくかみ合っていることを確認し、ある程度手で仮締めしてから工具で本締めしてください。また、インパクトレンチはボルトナットを破損させる恐れがあるので使用しないでください。
	走行前には安全な運転ができるよう、運転者の体型にあった運転姿勢がとれることを確認してください。 正しい運転姿勢がとれないと重大な事故の原因となります。
	使用中に異常を感じた場合は、すみやかにお買い上げの販売店までお問い合わせください。 そのまま使用を続けると重大な事故の原因となります。
	調節後や走行前は、レカロシートが確実に固定されていることを確認してください。 シートに座って体をゆするなど、強く力をかけて調節機構が確実に固定されていることを確認してください。シートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、重大な事故の原因となります。
	走行中に各種調節をしないでください。 再調節が必要な場合は、安全な場所に停車してから行ってください。走行中に行うと重大な事故の原因となります。

## 安全上の注意事項（つづき）

### ⚠ 警告

	濡れた手で作業しないでください。 感電の恐れがあります。
	適応車種以外への装着や、改造加工は行わないでください。 部品の固定や強度が不十分となり、重大な事故の原因となります。
	衝突事故や製品を落とさせたときなど、一度でも強い衝撃を受けた製品は絶対に使用しないでください。 外見上の破損がなくても、内部にダメージを受けている場合があり、そのまま使用を続けると重大な事故の原因となります。
	レカロシートにチャイルドシートの取り付けはできません。 チャイルドシートが必要な小さなお子様は、シートベルトを正しく装着できないためレカロシートの使用はできません。

### ⚠ 注意

	作業にあつた正しい工具をご使用ください。 間違った工具や粗悪な工具を使用すると正しく組みつけができず、部品の破損や思わぬけの原因となります。
	作業時は、長袖や手袋などの保護具をご使用ください。 素肌が露出した状態で作業すると、金属部分のエッジなどと接触しきがをする恐れがあります。
	作業時は車両を傷つけないよう保護カバーをご使用ください。
	シートをスライドさせる際、乗員がスライドレールに手や足を掛けないことを確認してからスライドしてください。 けの恐れがあります。
	車内を清掃するときや、シートの下に落としたものを拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。 スライドレールやフレームなどの金属部分に当たりけがをする恐れがあります。

## 重要なお知らせ

### ベースフレームの保証と保証書

お買い上げいただきました本製品が正常な状態において、万一不具合が生じた場合、ベースフレーム保証書に記載する内容で無償修理または交換いたします。

保証期間は保証書記載のお買い上げ日より1年間となります

ベースフレーム保証書は販売店で所定事項を記入してお渡します。所定事項が正しく記載されていないベースフレーム保証書は、無効となり補償を受けることができません。

ベースフレーム保証書は再発行できませんので、本書と一緒に大切に保管してください。また、お買い上げいただきました販売店発行の領収書などがございましたら、一緒に保管していただくことをおすすめします。

詳しくは、お買い上げいただきましたレカロ正規取扱販売店、または、当社のコールセンター（レカロコール）までお問い合わせください。

### 保安基準への適合について

レカロシートとレカロ純正ベースフレームとの組み合わせにおいて保安基準に適合します。

### 譲渡の際の注意事項

本製品を譲渡されるときは、次のオーナーのためにベースフレーム取扱説明書、ベースフレーム取付説明書およびベースフレーム保証書を一緒にお渡しください。  
本製品を車両から取り外す際には、自動車整備の専門知識を持った方が作業を行ってください。

### サイドエアバッグについて

レカロシートに取り付け後は、純正シートに内臓されているサイドエアバッグの保護を受けることができなくなります。

## 正しいシートの座り方

安全に運転するために、走行前にシートやミラーを適切に調整してください。

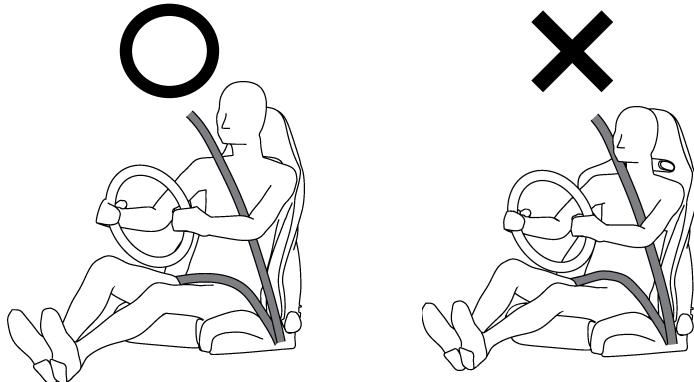
※走行中の調整は大変危険ですので絶対に行わないでください。

### ⚠ 警告

正しい運転姿勢が確保できないと、とっさのときに的確なハンドルやブレーキ操作ができず事故に遭う可能性が高くなります。また事故の際、エアバッグやシートベルトの効果を十分に発揮させることができず重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあります。

### シートベルトの正しい装着

- ・肩部ベルトは首や顔にかららず、肩から外れない。
- ・腰部ベルトは腰骨にかかる位置で装着。
- ・固定時はカチッ音がするまでプレートをバックルに差し込む。
- ・ねじれやたるみがないか確認。



### ⚠ 警告

事故の衝撃から、腹部などに強い圧迫を受けたり、肩部ベルトが首にかかるなどして重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあります。

## 正しいシートの座り方（つづき）

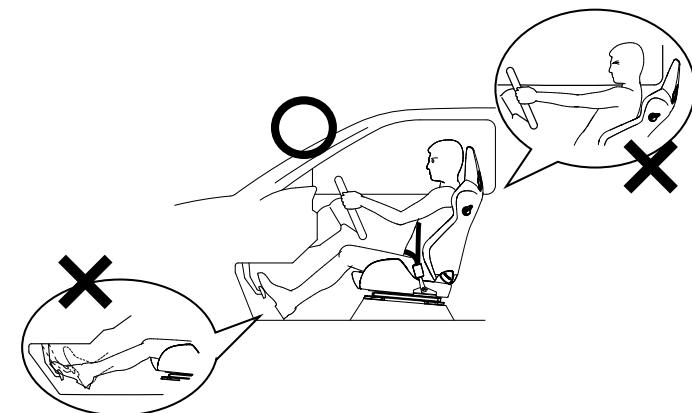
### リクライニング調整と座りかた

背中をシートにつけたまま両手でハンドル上部を握り、ひじに少し余裕ができる角度にシートバックを調整してください。

### ⚠ 警告

背中とシートに隙間があると体が固定されず、不安定な姿勢になります。また、エアバッグに近づきすぎると作動した際に強い衝撃を受け、重大な傷害におよぶ可能性があります。

運転操作時に体がシートバックから離れないように深く腰掛け、必要以上にシートバックを倒さないでください。十分な視界が確保できず事故をまぬく恐れがあります。また衝突時に体がシートベルトの下に潜り込んでしまい重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあります。



### 足の位置とハンドル操作

ブレーキペダルを右足で（マニュアル車はクラッチペダルが左足で）いっぱいに踏み込め、膝が伸びきらず余裕がある位置にシートを前後させ調整してください。その際、ハンドルを握ったひじが少し曲がっている状態にしてください。

### シート高さの調整

高さ調整機構を備えたベースフレームは、十分な視界を確保できるよう調整してください。

## ベースフレームとシートの組み付け方

シートの種類によって使用するボルトおよびスペーサーが異なります。下記一覧表に従って、正しいボルト、スペーサーを選び組み付けてください。

また、下記一覧表は一般的な組み合わせですので、車種によっては異なる組み合わせや取り付け可能なシートが限られる場合があります。

モータースポーツシェルの場合は先にサイドアダプターをシートに組み付けておいてください。取り付け方はシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

### シート × スライドレールの組み付け方

取り付けシート	(a) ボルト	(b) スペーサー	(c) ワッシャー	取付箇所
エルゴメドシリーズ Lシリーズ オルソペド（2010/10迄）	M6×30	-	スプリング ワッシャー M6	6箇所
オルソペド (レカロベント付 2010/11以降)	M6×30	6mm×1	スプリング ワッシャー M6	6箇所
SR-6,SR-7,SR-7F,SR-11 LX-F(2014/6以降),SP-X	M8×20	-	ロック ワッシャー M8	4箇所
Cross Sportster ※1	M8×35	6mm×1 7mm×2	ロック ワッシャー M8	4箇所
Sportster,MAGNIFICA(CL222HV) Sport,Style,Trend	M8×20	6mm×1	ロック ワッシャー M8	4箇所
SP-A/G,SP-AN/GN RACER SP-G/A ※2				
RMS ※2	M8×30	6mm×1 7mm×1	ロック ワッシャー M8	4箇所
RS-G,TS-G ※2	M8×30	6mm×2	ロック ワッシャー M8	4箇所
RCS ※2	M8×30	6mm×1	ロック ワッシャー M8	4箇所

※1 取り付けにはシートに同梱されているリーンフォースブラケットとスペーサーをご使用ください。取り付け方の詳細はレカロシート取扱説明書をご参照ください。

※2 サイドアダプターに付属の(d) フランジナットを使用し、(a) ボルトを締め付けてください。

